



9月の園だより

平成 24 年 9 月 1 日

空がだんだんと高くなり、朝晩は少しずつ過ごしやすい季節となりました。

夏の間真っ黒に日焼けし、すっかりたくましくなった子供達、表情にもしっかりと成長が感じられます。

今月末は体育まつりです。園舎内には月組さんの太鼓の音が響きわたっています。当日は、子ども達のまた一つ成長した姿をご覧頂けたらと思います。応援よろしくお願ひいたします！！

〈体育まつりの日程〉

日時：9月29日（土）9：20開始

場所：潮見小学校グラウンド

（雨天時は体育館）

体育まつりではすみれ組から体操服を着用します。まだご準備でない方、追加注文のある方は、9月15日（土）までに職員へお申し出ください。

〈今後の予定〉

10月11日(木) デイキャンプ

10月18日(木) 雪・星遠足

〈ご意見・ご要望〉

アンケートのご協力ありがとうございました。今後集計し結果をご報告いたします。保護者の皆様からの貴重なご意見は、より良い保育園作りに役立てていきたいと思ひます。

〈SAKURA COLUMN〉

～美しい・楽しい・美味しい～

私が保育の師として仰ぐ小田原女子短大学長小沼肇氏は、講演で次のようにおっしゃっています。

・・・「教育」は「教える」と「育てる」の2つの意味があります。そして、「美しい・楽しい・美味しい」など人としてより良く生きるための感性は、教えることはできません。育てるのです。美しいものを子どもと一緒に見て、「あの花きれいね」と共感する。一緒に遊んで「楽しいね」と共感する。そしたら、子どもはもっと美しいものはないか、もっと楽しいことはないかと求めるようになる。それが感性を育てることなのです。そしてその感性こそが保育者としての資質です。皆さんは子ども達の感性を育てる保育者ですか・・・と。

私は保育者が子どもと一緒に食事をする意義は、正しい食べ方を教えることにあると思っております。しかし、何より大切なことは、美味しいものを子どもと一緒に食べて「美味しいね」と一緒に感じて、子どもの「美味しい」という感性を育てることにあつたのです。保育者の資質とは感性豊かな人であることなのです。「意欲」や「人間関係」なども教えられないもの、育てるものです。

【9月の行事予定】

月	火	水	木	金	土
					1
3 体育教室 (月・雪)	4	5 英会話教室 (月)	6 絵画教室 (月)	7	8 保育参観(空)
10 スイミング (月・雪希望者)	11	12	13 絵画教室 (月)	14 体育教室 (月・雪)	15
17	18 体育まつり 総練習	19 英会話教室 (月)	20	21 誕生会	22
24 スイミング (月・雪希望者)	25 体育まつり 総練習	26	27	28 体育教室 (月・雪)	29 体育まつり